

# かざぐるま

37号  
連携の風

## SPECIAL 『すずらんネット』をオススメしたい3つの理由

**医師記録**

文書 医師記録 (プログレスノート) 2020/02/19 版:01  
市立札幌 入院 外科・乳癌外 発行者:

SUBJECTIVE  
大丈夫です

OBJECTIVE  
発熱なし  
全身状態良好  
排便、排ガスあり

ASSESSMENT  
発熱なし

PLAN  
食事up  
リハビリ

**看護・コメディカル記録**

文書 コメディカル記録 (理学療法記 録) 2020/02/19 版:01  
市立札幌 入院 外科・乳癌外  
#5 状態経過 → 2/14 経路下5 状態経過

POD4  
【安静度】  
制動なし (SpO2 97%, SBP80-200, HR95-120)  
【PT評価】  
バイタル:BP128/78 HR76 SpO2 97 (RA)  
疼痛:非特異性は、消失  
情緒可変性:上部身体伸展制限あり  
【看護】  
起き上がり自立  
嚥下自立  
立ち上がり自立  
排泄自立  
歩行:独歩 自立 → 200m  
【PTプログラム】  
※リハビリ  
筋力増強訓練 (肩下腕)  
基本動作訓練 (起き上がり、起き上がり、立ち上がり)  
歩行訓練 (徒歩200m)  
座位エルゴ (25W, 10分)  
【Q】  
検査自立あり、経路下5あり

**検査結果**

項目	2020/02/21	2020/02/15	2020/02/17	2020/02/22
検測時間	11:33	07:07	08:26	11:25
標準材料	血 血 血 血	血 血 血 血	血 血 血 血	血 血 血 血
検測項目				4.05 0.50
O B P	0.33	3.1ng/dl		
CEA	5.0	3.1ng/ml		4.0
Ca <sup>2+</sup> -P	37	2.0U/ml		1.6
MEQ	4.5	8.0d/d		7.0
PRP	3.90	5.20x10 <sup>6</sup>		4.50
Hct	11.5	15.0g/dl		11.6
Hct	34.0	42.0%		38.4
	66.2	84.3	54.2	65.3
	29.6	35.2	26.2	26.2
	30.9	32.2	22.2	30.7
	14.3	13.9	13.8	14.1
	226.0	185.0	130.0	281.0
	101	11.4	11.2	10.8
	65	51	54	67
	2.3	0.2	4.7	9.2
	700	62.0	70.7	60.8
	203	10.6	14.8	23.7
	6.9	8.8	6.3	5.6

**処方 & 服薬指導レポート**

依頼 処方 (院外処方) 2020/02/27 版:01  
市立札幌 外来 腫瘍内科内分 発行者:

1. (薬▲)オネリア錠20mg  
1日1回 朝食後 1錠 日分  
【服用開始日:2020/02/木】
2. ヒューロP2ミカド50注射液(2KT入) (郵)  
60日分 7KT  
1日3回  
朝食直前1回単位  
朝食直前2回単位  
夕食直前1回単位  
【服用開始日:2020/02/27(木)】
3. マイクロソフト注射液(200mg) 20ml  
注射施行に使用  
【服用開始日:2020/02/27(木)】

**画像 & 画像診断レポート**

2019/02/14

縦向き: 3.75 mm  
120 kV  
32 mAs(378 msec)

画像診断レポート

CLOSE UP

- 患者サポートセンターを開設します

TOPICS

- 1階中央ホールにデジタルサイネージを設置します
- 白内障の日帰り手術を実施しています

INFORMATION

- 連携医療機関のご紹介『今医院』
- 予約センターの新患紹介予約の受付体制の変更について
- 令和元年度地域医療支援病院実績報告
- 紹介患者様の受入れについて





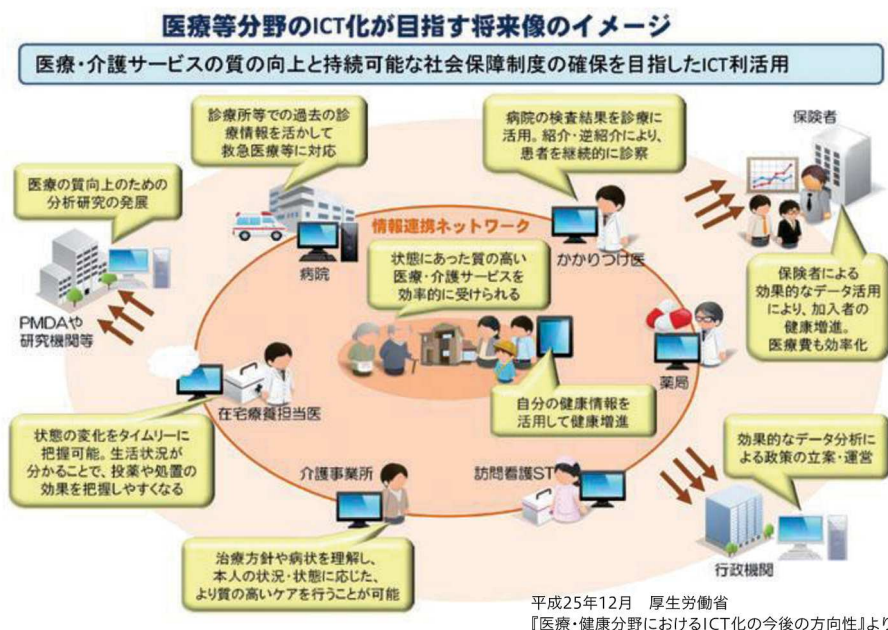
# 『すずらんネット』をオススメしたい3つの理由

## 1. 医療連携は、ICT (Information and Communication Technology) の時代へ向かっている

医療等分野におけるICT化は、全国的には平成12年、道内では平成15年くらいから一部の医療機関で徐々に取り組みが始まり、平成25年12月には、厚生労働省より『医療・健康分野におけるICT化の今後の方向性』が示された後、医療機関や自治体あるいは医師会等が主導のもと、いくつかのICTネットワークが誕生しました。ICTネットワークを端的に説明しますと、**安全性の高いインターネット回線を通じて、一方向または双方向に診療情報を公開し、連携の利便性を向上させるもの**を言います。

市立札幌病院の「すずらんネット」もその1つで、試行錯誤を繰り返しながら2020年1月に4周年を迎えました。登録医療機関（ユーザー）は59まで伸びるなど順調に稼働を続け、ユーザー様の診療を効果的に補助できるよう、日々システムの質向上に努めております。未登録の医療機関様は、ぜひご登録ください。

市立札幌病院の「すずらんネット」もその1つで、試行錯誤を繰り返しながら2020年1月に4周年を迎えました。登録医療機関（ユーザー）は59まで伸びるなど順調に稼働を続け、ユーザー様の診療を効果的に補助できるよう、日々システムの質向上に努めております。未登録の医療機関様は、ぜひご登録ください。



## 2. 医師やコメディカルの「診療録」を含む豊富な情報量！

すずらんネットでは、市立札幌病院の電子カルテ上にある、画像、検査結果、レポート、処方内容を含むほぼすべての診療情報の閲覧が可能です。特に医師の「診療録」を公開しているICT連携は道内にはかぞえる

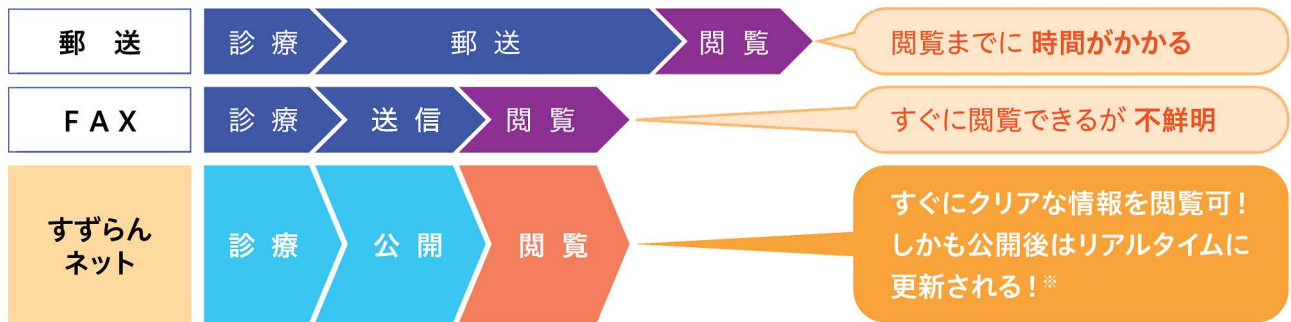
患者基本	注射	アレルギー
検査結果	処方	画像
診療録 医師・コメディカル	病理検査レポート	内視鏡レポート
眼科レポート	心電図 生理検査レポート	放射線診断レポート
産科エコー	循環器系レポート	診療情報提供書
退院時サマリー	透析記録	循環器動画

ほどで、市立札幌病院の医師が検査結果等にどのような所見を持ち、なぜこの治療を選択したか等、診療情報の裏付けを確認することが可能です。また「診療録」は医師だけではなく、看護師やリハビリ職等のコメディカルのものも閲覧可能なので、各職種ごとの評価や医療行為の内容もいち早く確認できます。当院からお渡しする紙面には書ききれなかった詳細情報の把握にも役立ちます。

### 3. 時間と距離を超え、診療情報をクリアかつリアルタイムに閲覧可能!

医療連携において、診療情報提供書や検査データを紙媒体、画像情報をCD-Rでやり取りするスタンダードな方法はここ20年以上も大きな変化が見られません。郵送によるタイムロスやFAXの不鮮明さといった“不便さ”にすっかり慣れてしまった医療者は少なくないのではないのでしょうか。

すずらんネットではそれらの“不便さ”を解消し、クリアかつリアルタイムに必要な診療情報を閲覧可能です。更には、届いた情報を保管する手間からも解放されます。現代の技術とともに確実に進化している新しい医療連携の形をすずらんネットで体験してみませんか？



※患者さん等から同意を得てから3年間

#### ●こんなとき、すずらんネットが役立ちます



登録医療機関

- ・無事に入院できたかすぐに知りたい ※
- ・転帰をすぐに知りたい
- ・直近の透析記録をすぐに見たい
- ・どんな手術を受けたのかいま見たい
- ・依頼したPET-CTの結果と画像診断医の所見をすぐ見たい



すずらんネット担当者

すべて可能です!

※予め患者さん等の同意を得る必要があります

登録料・使用料はなんと無料!『すずらんネット』への登録は下記へご連絡を!

すずらんネット運営管理事務局

TEL: 011-726-2211(代)

E-mail: c\_chiren@city.sapporo.jp

※インターネットに繋がる端末及びウイルス対策ソフト、通信費用はユーザー負担となります。

端末には推奨スペックがあります。詳しくはご連絡ください。



# 患者サポートセンターを開設します

当院は、高度急性期・急性期医療を担う地域医療支援病院です。健全な経営基盤のもと、市民のための「最後のとりで」として、良質で安心できる医療・サービスを安定的に提供するという使命があります。2019年4月、市立札幌病院中期経営計画（2019年度～2024年度）を策定しました。

この度、その取組の1つである、「患者サポートセンター」を開設します。患者サポートセンターでは、これまでの各種相談窓口を一元的に集約し、相談機能の充実を図るとともに、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士などのリハビリスタッフなど多職種連携による入退院支援の充実、特に手術患者への入院前支援を強化します。

患者さんやご家族を総合的に支援する窓口として、以下の4点を運営方針に掲げています。

- 1 患者さん・ご家族の生活背景を尊重し、常にやさしさを持ち、丁寧な姿勢で希望する療養生活を支援します
- 2 疾病に関連する生活上の様々な相談に、多職種連携のもと専門的技術を用いて支援します
- 3 患者さん・ご家族が利用しやすいように、広報活動を強化します
- 4 地域医療機関や在宅ケアの多職種との顔の見える連携を推進します

限りある資源を最大限活用して、高いチーム力を発揮し、患者サービスの向上、患者さんの安全かつ安心できる療養生活の実現に貢献したいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



●患者サポートセンター案内図



●この入口から患者サポートセンターへ入ります



●目的の掲示があるカウンターへお進みください





## 1階中央ホールにデジタルサイネージを設置します

令和2年4月より、1階中央ホールにデジタルサイネージ及び札幌市地域案内マップを設置します。

これは、当院に関する情報発信と患者さんやそのご家族のサービス向上を目的として設置するもので、当院と医療連携している病院・クリニックの紹介、病気や健康をテーマとした市民公開講座のご案内、治療や健康に関する情報のほか、天気予報等のコンテンツの配信をする予定です。

当院へお越しの際は、ぜひご覧ください。



デジタルサイネージ



札幌市地域案内マップ（※イメージ）

## 患者さんの負担軽減のため、白内障の日帰り手術を実施しています

通常1～2泊入院で実施している白内障の手術について、透析患者さんや認知症がある方等を主な対象として「白内障の日帰り手術」を実施しています。

一日おきに透析を実施する都合から1泊2日の入院の時間確保が難しい場合や認知症があり宿泊が伴う入院が困難な場合等にぜひご利用ください。



### ●主な対象者

- ・透析を受けている方
- ・認知症の方
- ・高齢により宿泊を伴う入院が困難な方 など

### ●主な対象者

- 曜日： 月曜日～金曜日
- 手術時間帯：11時～14時を目途
- 人数： 1日1例を上限に実施

### ●予約方法(まずはお電話ください)

- ① 一般の医療機関から予約する(札幌市医師会会員以外) …………… 011-726-7831
- ② 患者さんやご家族が自分で予約する(紹介状をお持ちの方) …………… 011-726-7831
- ③ 札幌市医師会会員の医療機関から予約する …………… 011-707-7705



## 連携医療機関のご紹介



医療法人社団 眞明会

今 医 院



院 長 今 眞 人

## ●ごあいさつ

当院は昭和40年開設、約55年の歴史を持つ地域密着型医療機関です。先代、今明敏が無床診療所として開設、現在は加藤織江副院長と共に地域包括ケア型有床診療所として運営、外来・入院・訪問診療・医療介護連携を行っています。居宅介護支援事業所、サ高住も併設しており、Ns、PT、MSW等、約50名のスタッフが、地域の患者さんにとってより良いかかりつけ医療機関を目指し、日々頑張っております。

## ●有床診療所ってどんなところ？

皆様御存知の通り、19床以下のベッドをもったクリニックのことを有床診療所と言います。

有床診療所には5つの機能があり、その機能をどのように担うか、医療機関によって選択が可能です。

## ●有床診療所の5つの機能について

- ①病院からの早期退院患者の在宅・介護施設への受け渡し機能
- ②専門医療を担い、病院の役割を補完する機能
- ③緊急時に対応する機能
- ④在宅医療の拠点としての機能
- ⑤終末期医療を担う機能

以上の5つの機能があり、全国的にも珍しく、当院は全ての機能を担っているため、柔軟な対応が可能な有床診療所です。

## ●外来

診察待ち時間の効率を図るため、携帯端末などから診察順番予約・確認ができるシステムを導入。ミニラボを設置することにより、即日で検査結果をお伝えできるようにし、再来院の負担軽減も図っています。

## ●入院

外来と訪問診療のワンクッションとして活用でき、在宅生活の再スタートを図ることが可能です。検査入院、急性期治療、生活システムの再構築、レスパイト、看取り等、様々な目的での対応が可能です。

## ●訪問診療

常勤医2名体制で自宅や施設への訪問を行っており、24時間訪問看護ステーションとの連携を図り、緊急時には往診も行っています。バックベッドとして自院に入院機能があるため、かかりつけ医が変わらない安心感を患者様に持って頂けます。

## ●市立札幌病院との連携について

開業当初から、病診連携をさせていただいており、非常にスムーズな連携を取らせて頂いております。ずすらんネットの活用による経過の見える化だけではなく、医療ソーシャルワーカーや看護師等、連携室同士の連携を通し、医学的側面だけではなく、多角的な視点を持って患者様の「思い」をつないでいること、大変有難く思います。今後も全人的に患者様を見つめて、地域の皆様が、より良い生活を送れるよう、市立札幌病院との連携を継続させて頂ければと思います。今後とも、何卒宜しくお願い致します。

## ●診療時間

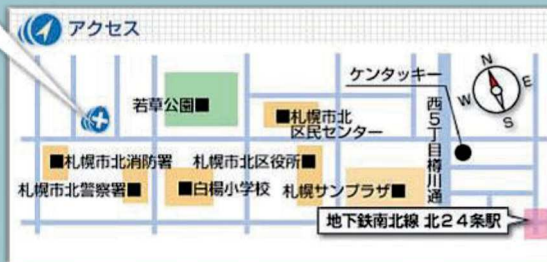
平日	9:00～17:00
休診時間	12:00～14:00
土曜	9:00～12:00
日曜・祝日	休診

## ●診療科目

内科・小児科・消化器科・外科



- 住 所 札幌市北区北25条西8-2-3
- T E L 011-716-9255
- 交通機関 地下鉄南北線「北24条駅」1番出口から徒歩約10分(700m)





## 予約センターの新患紹介予約の受付体制の変更について

紹介状をお持ちの患者さんと札幌市医師会会員以外の医療機関からの新患紹介予約の受付は、次年度4月から土曜日の受付を行いません。(予約センター Tel011-726-7831) ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、札幌市医師会会員の医療機関におかれましては、地域医療室(札幌市医師会 Tel 011-707-7705)にて、引き続き土曜日(9:00~12:00)も新患紹介予約の受付を行います。

## 令和元年度地域医療支援病院実績報告 (平成31年4月1日~令和元年12月31日)

### ●医療機器共同利用実績

医療機器	延べ件数	医療機関実数
PET-CT	11	9
CT	382	38
MRI	286	37
超音波	35	11
骨塩定量	65	3
消化器内視鏡	27	14
RI	66	18
その他	5	2
全医療機器計	877	132

### ●救急患者件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
救急患者数	642	752	674	701	719	734	739	740	809	6,510

### ●紹介率・逆紹介率

	計
初診患者数	12,555
紹介患者数	10,718
紹介率(%)	85.3%
逆紹介患者数	13,745
逆紹介率(%)	109.4%

### ●開放型病床利用

	計
延べ共同利用医療機関数	12
延べ利用患者数	42
病床利用率(%)	0.03%

## 紹介患者さまの受入れについて

日頃より、市立札幌病院の運営にご協力頂き、誠に感謝申し上げます。

現在、当院では新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の患者さまを感染症病棟で受入れ、感染症内科をはじめ、職員一丸となって、治療に専念しております。

そのため、新規や重症の患者さまの入院を制限せざるを得ない状況が続いており、各医療機関の皆さまには、大変ご迷惑をおかけしております。

深くお詫び申し上げますとともに、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

また、当院の感染症病棟は、清潔区域・汚染区域を明確に分け、菌を拡散しない陰圧構造になっております。そのため、一般の外来や病棟とは別棟になっており、徹底した感染管理を行っておりますので、紹介患者さまは安心して受診頂けます。

今後とも、各医療機関のご依頼には積極的に対応する所存でございますので、これまでどおり患者さまのご紹介をよろしくお願い申し上げます。